

第二十回純黄賞

作品 内藤丈子

右に贈ることを決定した

令和五年七月

コスモス短歌会

第二十回純黄賞の選考経過

五十歳以上の会員で入会後七年以内の新人を対象とし、今年恒例により、二〇二二年の一月号から十二月号まで一年間のコスモス掲載作品から選考された。

まず選者団より1位から3位までの推薦を求め、高野、影山、桑原、狩野、小島、木畑、大松、田宮、津金、小山、福士、藤野、風

間、田中、橘、水上比、鈴木、原賀、水上美、大野、松尾の各氏より回答があり、被推薦者は11名であった。その結果、内藤丈子29点、工藤亜希子20点、北祐二郎18点、浅田みどり17点、永田恵美12点、印出美由紀12点、荒川ゆみ子6点、一ノ宮陽子5点、中村京3点、石田信夫2点、高橋みどり2点となり、五月二十日編集会で検討して、内藤丈子氏への授賞を決定した。

感想

内藤丈子



いつも自分の歌に自信が持てず、ため息をつく日々です。このたび、賞をいただき、「短歌がとても好きなんだから、続けていこうよ」と背中を押していただけたような気がいたします。

思えば幼い頃、詩や作文を書いたり、草花で遊んだりすることが好きで、将来は、童話作家になりたいと、夢想する子どもでした。夢は叶いませんでしたが、大人になってから歌に出会い、その楽しさに魅了されました。そして、幼い頃、夢のもととなったものた

ちを今も胸の中に広げ、それを大切に歌に掬いとれたらと願っています。

ご指導いただきました多くの方々的心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

略歴

一九五六年 福井県越前市(旧武生市)生まれ
二〇一八年 コスモス短歌会入会
二〇一九年 朝日歌壇賞